



市町名	静岡県	課名	景観まちづくり課
年度		連絡先	054-221-3702
件名	松崎高校の生徒によるなまこ壁クリーニング活動		
形態	政策形成 ・ サービス提供 ・ 地域活性化 ・ 維持管理 ・ その他 (担い手育成)		
手法	住民参加 ・ 提案型委託 ・ 事業協力(共催、後援、協議会等) ・ その他 ()		
協働先	NPO ・ 地域住民 ・ 企業 ・ 公的団体 ・ コミュニティ ・ 自治会 ・ その他 (松崎高校)		
他地方公共団体との連携	あり (連携先：松崎町企画観光課) ・ なし		
目的・事業概要	歴史的資産である「なまこ壁」が現在でも多く残る松崎町。優れた景観が観光資源となっており多くの観光客が訪れている。このなまこ壁を、「高校生がクリーニングする」活動を通じて、高校生がまちの資源について知識を深め、景観について誇りをもつことを目的とする。また松崎町、松崎町地域おこし協力隊、観光協会などが高校生の活動を支援している。		
効果やPRポイント	将来の景観形成の担い手である高校生（今回は松崎高校）を対象に、地域景観への気づきを促すことで、社会総がかりの景観形成の取組の足掛かりとなる。		
経済的効果			
今後の方向性	松崎高校の生徒が後輩や他の高校にもこの活動を広め、若い世代へ優れた景観に関する意識啓発が促進されるよう、町と連携し、技術や広報で支援を続ける。		
図・写真			

市町名	静岡県	課名	景観まちづくり課
年度		連絡先	054-221-3702
件名	地域参加型の景観形成体験モニターツアー		
形態	政策形成 ・ サービス提供 ・ 地域活性化 ・ 維持管理 ・ その他 ()		
手法	住民参加 ・ 提案型委託 ・ 事業協力(共催、後援、協議会等) ・ その他 ()		
協働先	NPO ・ 地域住民 ・ 企業 ・ 公的団体 ・ コミュニティ ・ 自治会 ・ その他 ()		
他地方公共団体との連携	あり(連携先:) ・ なし		
目的・事業概要	世界に誇れる伊豆地域の個性ある景観を将来にわたって継承していくためには、地域住民をはじめとした県民が、景観形成に目を向け、社会総がかりの取組を行っていくことが重要である。そこで、景観形成体験モニターツアーを開催し、地域住民とツアー参加者が共にゴミ拾い等の景観形成作業を実施することで、両者の景観に対する意識向上を図り、その内容を広く対外的に広報していくことで社会総がかりの取組の足掛かりとしていくことを目的とする。		
効果やPRポイント	ゴミ拾いを習慣的な活動として実施している伊豆総合高校の生徒と、ツアー参加者が協働で作業を実施することで、互いの景観形成に対する気付きが促される。また、その取組を広報することで、参加者以外へも景観に対する意識高揚が図られる。		
経済的効果			
今後の方向性	地域参加型の景観形成のモデルとして、広く周知していくことで、今後の他地域での同様の取組の広がりを図る。		
図・写真			

自治体名	静岡県	課名	静岡土木事務所河川改良課
年度		連絡先	054-286-9364
件名	官民協働による麻機遊水地フェスタの開催		
形態	政策形成 ・ サービス提供 ・ 地域活性化 ・ 維持管理 ・ その他 ()		
手法	住民参加 ・ 提案型委託 ・ 事業協力(協議会等) ・ その他 ()		
対象	NPO ・ 地域住民 ・ 企業 ・ 公的団体 ・ コミュニティ ・ 自治会 ・ その他 ()		
他地方公共団体との連携	あり (連携先：静岡市緑地政策課、河川課) ・ なし		
目的・事業概要	<p>目的：巴川総合治水対策事業にて整備した麻機遊水地の理解度の向上、また、同遊水地で展開される自然再生事業の推進及び、利活用促進・地域交流のための周知啓発</p> <p>概要：開催日時：平成28年10月22日(土) 開催場所：麻機遊水地第3工区(約55ヘクタール) 麻機遊水地保全活用推進協議会員、障がい者就労継続支援団体(支援学校を含む)、地元高校生等と協働したイベントを開催。各協議会員や地元高校生等が対応可能なイベント内容を持ち寄り、延べ2,500人以上の来場者に麻機遊水地の自然環境などの魅力を感じてもらえる良い機会となった。</p> <p>催事内容：ウォークラリー、青空ステージ(吹奏楽団等演奏)、はたらく重機とふれあおう、ふれあい牧場、遊水地に生息・生育する希少種のパネル展示、軽食の販売、カヌー体験、麻機ボートレース、草の迷路、ターゲットバードゴルフ 等</p>		
効果やポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・ 普段、バードウォッチングや散策等を目的に十人程度しか訪れない場所に、イベント当日は、延べ2,500人以上の親子が来場した。 ・ 麻機遊水地の自然環境とともに巴川総合治水対策事業等の周知を図る良い機会となり、地域交流も図られた。 ・ チラシは掲載写真やタイトルでイベント内容が一目で把握可能な構成とした。 ・ 前回開催後の反省会で課題となった広すぎる会場(55ヘクタール)の回遊性については、催し物の数や場所を追加し、来場者に疲れを感じさせない工夫をした。 		
経済的効果	メイン会場では、障がい者就労継続支援団体等によるパン・お菓子・飲み物等の軽食や、地元企業による静岡県産のお茶の販売をおこなっ		

	<p>た。来場者の多くが立ち寄り、一定の経済効果があったものとする。</p>
<p>今後の方向性</p>	<p>巴川総合治水対策事業や自然再生事業の周知とともに、障がい者就労継続支援団体（支援学校を含む）、地元学生及び、流通センター（地元企業を含む）との連携を深め、地域活性化の一翼を担いたいと考えている。</p>
<p>図・写真</p>	<p>メイン会場風景</p>  <p>遊水地に生育する魚類展示</p>  <p>ふれあい牧場</p> 

青空ステージ



はたらく重機とふれあおう



パン・お菓子・飲み物等の販売



自治体名	静岡県	課名	御前崎港管理事務所 企画振興課
年度		連絡先	0548-63-3213
件名	御前崎港内の緑地公園（エコパーク）における環境保全・美化活動		
形態	政策形成 ・ サービス提供 ・ <u>地域活性化</u> ・ <u>維持管理</u> ・ その他（ ）		
手法	<u>住民参加</u> ・ 提案型事業（提案型委託等） ・ 事業協力・連携（共催、後援、協議会等） ・ その他（ ）		
対象	NPO ・ <u>地域住民</u> ・ 企業 ・ 公的団体 ・ コミュニティ ・ 自治会 ・ その他（ ）		
他地方公共団体との連携	あり（連携先： ） ・ <u>なし</u>		
目的・事業概要	<p>平成10年、環境問題を考える地元御前崎住民の有志により結成された「御前崎エコクラブ」の提案により、御前崎港管理事務所が管理している港湾施設内の広大な公園（通称：エコパーク）において、豊かで快適な港湾空間を創造することを目的に、協働事業が始まった。</p> <p>以後現在まで、御前崎エコクラブによるエコパーク植栽の手入れ、園内清掃や美化活動、地元幼稚園・小学校や公園利用者に対する環境教育や季節のイベントなどを通じて、地域・郷土の宝である御前崎港に対する愛着や誇りを育み続けている。</p> <p>平成26年2月には御前崎エコクラブとの間で、しずおかポートサポーター制度に基づく同意書を交わし、県と市による支援体制の拡充を図った。</p>		
効果やポイント	<p>しずおかポートサポーター：御前崎エコクラブ 会員40名（代表：山本貴美枝）</p> <p>公園管理者である県だけでは、十分に管理が行き届かなかったエコパーク内の植栽の維持管理や清掃について、御前崎エコクラブの活動により、常に美しさが保たれている。</p> <p>また、エコパーク内で開催される様々なイベントを通じて、各種団体や地域内外の多くの方々との相互交流・情報提供の場を創出することにより、御前崎港だけでなく、地元御前崎の地域活性化に寄与している。</p>		
経済的効果			
今後の方向性	<p>県は引き続き、御前崎エコクラブの活動を側面から支えながら、共にエコパークを管理して行く。</p> <p>御前崎港が地方に位置することから、広域的な活動をしているグループ等との交流を通じて、若者層の参加を働きかけるなど、御前崎エ</p>		

コクラブと連携を取りながら、検討を重ねていきたい。

◇市内幼稚園児の来園の様子（平成 28 年 10 月）



どんぐり拾い



体験学習（多肉植物を貝殻に植え育てる）

◇市まちづくり活動支援補助にて遊歩道整備（平成 28 年 11 月）



散策・管理しやすい様、遊歩道を碎石敷きに



敷均しは会員の人力作業

図・写真

◇インドネシア漁業研修生との交流の様子（平成 29 年 1 月）



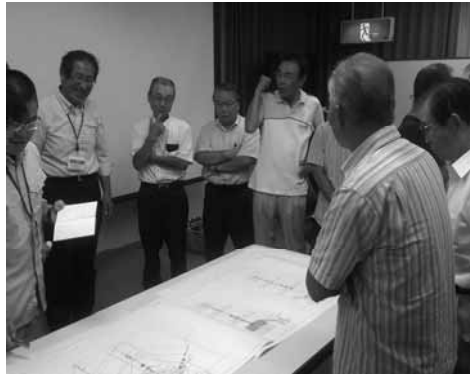
外周側溝の清掃作業を一緒に実施



来園記念としてマツバギクを園内に植栽

自治体名	静岡県	課名	田子の浦港管理事務所 総務管理課・整備課
年度		連絡先	0545-33-0496
件名	ふじのくに田子の浦みなと公園における公園整備計画参加、環境保全・美化運動		
形態	<input type="checkbox"/> 政策形成 ・ サービス提供 ・ <input type="checkbox"/> 地域活性化 ・ <input type="checkbox"/> 維持管理 ・ その他（ ）		
手法	<input type="checkbox"/> 住民参加 ・ 提案型委託 ・ 事業協力(共催、後援、協議会等) ・ その他（ ）		
対象	<input type="checkbox"/> NPO ・ <input type="checkbox"/> 地域住民 ・ 企業 ・ 公的団体 ・ コミュニティ ・ <input type="checkbox"/> 自治会 ・ その他（ ）		
他地方公共団体との連携	<input type="checkbox"/> あり 富士市（連携先：市港湾振興室、市まちづくり課）・なし		
目的・事業概要	田子の浦港の“ふじのくに田子の浦みなと公園”を豊かで快適な港湾空間を創造し地域振興に資することを目的に公民連携で、公園整備計画や管理運営手法の策定を進め、公園内の花壇づくり、ベンチの塗り替え、草刈り、イベント開催等を実施している。 協働団体：田子浦海岸周辺環境整備策定委員会、田子浦地区まちづくり協議会、NPO 法人みなど・まち育て田子浦。		
効果やPRポイント	○魅力的な施設整備の実現 計画時よりディアナ号の設置、シンボルタワー設置に関する住民意見が反映され、地域に愛される施設づくりとなった。 ○綺麗で快適な公園づくりの実現 ベンチの塗り替え、花壇整備、草刈りで来場者の好感度アップ。 維持管理費の節減。 ○にぎわいづくりの実現 地域住民主催のイベント開催で活気が生まれた。		
経済的効果	新たな観光スポットとして、経済的波及効果が期待される。		
今後の方向性	田子浦海岸周辺環境整備策定委員会、田子浦地区まちづくり協議会、NPO 法人みなど・まち育て田子浦の活動を支援し、公園を整備、管理していく。NPO 法人みなど・まち育て田子浦をポートサポーターに認定するとともに、公園の指定管理者制度導入を視野に入れる。		

○田子浦海岸周辺環境整備策定委員会と公園整備計画策定



○花壇づくり

○ベンチの塗り替え



○サトウキビの収穫


○草刈り




○田子浦みなと祭り





図・写真

自治体名	静岡県	課名	県警本部少年課
年度		連絡先	054-271-0110（代表）
件名	体験活動を通じた少年の立ち直り支援活動		
形態	政策形成 ・ サービス提供 ・ 地域活性化 ・ 維持管理 ・ その他（治安維持）		
手法	住民参加 ・ 提案型委託 ・ 事業協力（共催、後援、協議会等） ・ その他（ ）		
対象	NPO ・ 地域住民 ・ 企業 ・ 公的団体 ・ コミュニティ ・ 自治会 ・ その他（ ）		
他地方公共団体との連携	あり（連携先： ） ・ なし		
目的・事業概要	県下 10 署に配置されている県警各地区少年サポートセンター及び分室と少年警察ボランティア、大学生サポーター等が協働して実施する農業、作品制作、清掃活動、高齢者福祉施設ボランティア等の各種体験活動を非行等の問題を抱えた少年に提供し、少年の規範意識の醸成と不良交友関係の改善を図って立ち直りを支援する。		
効果やポイント	家庭・学校・地域で孤立する傾向にある少年たちが、地域の大人（少年警察ボランティア、大学生サポーター等）との交流を通じて、地域の絆を深め、自信の回復や達成感を感じることで、問題行動の改善につながる。		
経済的効果			
今後の方向性	体験活動の講師等の協力者をより広く確保し、少年の状況や要望に沿った体験活動メニューの考案を検討する。		
図・写真			

自治体名	静岡県	課名	*協働ナビより
年度		連絡先	
件名	NPO 法人 森と水辺を育てる会（リバーフレンドシップ）		
形態	政策形成 ・ サービス提供 ・ 地域活性化 ・ 維持管理 ・ その他（ ）		
手法	住民参加 ・ 提案型事業（提案型委託等） ・ 事業協力・連携（共催、後援、協議会等） ・ その他（ ）		
対象	NPO ・ 地域住民 ・ 企業 ・ 公的団体 ・ コミュニティ ・ 自治会 ・ その他（ ）		
他地方公共団体との連携	あり（連携先：静岡市、県静岡土木事務所） ・ なし		
目的・事業概要	<p>地域に子供たちが遊ぶことのできる水辺がなくなりました。大内遊水地に、子供たちが気軽に訪れ、水辺に触れて遊ぶことができる場所をつくりたいと思ったのが、活動のきっかけです。</p> <p>定期的に草刈り、ごみ拾い等を実施しています。</p> <p>※リバーフレンドシップは、地域の方々、利用者等がリバーフレンド（川ともだち）となり、川の清掃や除草等の河川美化活動を行い、地域全体で身近な河川環境への関心を高めることを目的としています。</p>		
効果やポイント	大内遊水地には、ザリガニ、おたまじゃくし、みずすまし、げんごろう等の生物が生息しています。リバーフレンドシップによって、自然に生きる生物を見ることができるようになりました。		
経済的効果			
今後の方向性			
図・写真			

自治体名	静岡県	課名	*協働ナビより
年度		連絡先	
件名	浮島地区環境保全推進会 × 中日本高速道路（株） （ふじのくに美農里プロジェクト・一社一村しずおか運動）		
形態	政策形成 ・ サービス提供 ・ 地域活性化 ・ 維持管理 ・ その他（ ）		
手法	住民参加 ・ 提案型事業（提案型委託等） ・ 事業協力・連携（共催、後援、協議会等） ・ その他（ ）		
対象	NPO ・ 地域住民 ・ 企業 ・ 公的団体 ・ コミュニティ ・ 自治会 ・ その他（大学・小学校）		
他地方公共団体との連携	あり（連携先：沼津市、県東部農林事務所） ・ なし		
目的・事業概要	<p>浮島地区は富士山、愛鷹山、湧き水、水田、ヨシ原、畝をなす茶畑などが渾然一体となって織り成す美しい農村地帯でした。しかし専業農家は減り、農業従事者の高齢化や地域外地権者の増加、農耕地の放棄、荒廃が進んでいます。</p> <p>そんな折に、沼津市農林農地課から「ふじのくに美農里プロジェクト」への活動参加の提案があったので、連合自治会・部農会・コミュニティで検討して取り組むこととしました。</p> <p>また、平成23年からは「一社一村しずおか運動」として、中日本高速道路（株）が、社会貢献活動として、協働して農地保全活動に参加しています。</p> <p>「6つの地域の農地保全活動」 ：各地域の部農会が主体の活動 ・農道の整備作業（地盤沈下に伴う砕石敷き作業）コンクリート舗装化 ・農道の草刈り・側溝の泥上げ・清掃作業、環境保全活動 ・水田水路の整備 泥上げ ・草刈り・ジャンボタニシの駆除作業 等 「4部会の活動」 ：推進本部主催の地域住民・各種団体・学校・企業 協働の活動 ・地域環境美化活動（ひまわり植栽・彼岸花植栽） ・浮島の自然・環境・文化の保護活動（住民・大学・企業・子供達とのコラボレーション）</p> <p>※ふじのくに美農里プロジェクトは、農地・水・環境の良好な保全と質的向上を図るため、地域ぐるみでの効果の高い共同生活の推進、農業者ぐるみでの先進的な営農活動の推進等に資することを目的としています。</p>		
効果や	保全管理作業だけでなく、ひまわり畑、わんど、道路・水路等の更新		

<p>ポイント</p>	<p>など、活動した結果が形となった時に、活動に対する喜びを見出すことができるようになりました。</p> <p>ひまわりの植栽、鑑賞会を地域住民と一体となって取り組むことで、地区内の交流が増えました。</p> <p>昔、地区内に存在したわんど（川の水がよどむ箇所）を人工的に作り出すことで、伝統漁法の復活を実現し、子供たちが生態系について学ぶことができるようになりました。</p> <p>中日本高速道路（株）としては、普段都市部で暮らしている社員が、農村で地域貢献できる機会を増やすことができました。</p>
<p>経済的効果</p>	
<p>今後の方向性</p>	<p>本地区のこれからの目標として、今までの活動を下の世代へ上手にバトンタッチするため、地域の将来ビジョンの策定を目指しています。</p> <p>そのために、行政・住民も参加したワークショップ等により方向性を探っていきたいと考えています。</p>
<p>図・写真</p>	

自治体名	静岡県	課名	*協働ナビより
年度		連絡先	
件名	倉真まちづくり委員会（県道拡幅整備事業）		
形態	政策形成 ・ サービス提供 ・ 地域活性化 ・ 維持管理 ・ その他（計画策定）		
手法	住民参加 ・ 提案型事業（提案型委託等） ・ 事業協力・連携（共催、後援、協議会等） ・ その他（ ）		
対象	NPO ・ 地域住民 ・ 企業 ・ 公的団体 ・ コミュニティ ・ 自治会 ・ その他 （小学校）		
他地方公共団体との連携	あり （連携先：掛川市、県袋井土木事務所） ・ なし		
目的・事業概要	<p>「県道整備方針書地区住民案」を作成し、現地調査やアンケート調査などを実施して現状の問題点を明らかにして、地区住民が望む整備方針を住民が中心になって検討した事がきっかけです。</p> <p>20年余も整備出来なかった一番大切な生活道路である、県道焼津森線の地区内4.2キロメートルの拡幅整備を、袋井土木事務所と倉真まちづくり委員会が協働事業として進めています。</p>		
効果やポイント	平成25年現在、約30パーセント区間の整備が完了しました。		
経済的効果			
今後の方向性			
図・写真			

【2】提案型事業

自治体名	静岡県	課名	男女参画・市民協働促進課
年度		連絡先	054-221-1372
件名	地域猫活動モデル地区支援事業 (協働パイロット事業 実施団体名：キャットスキュー静岡ねこの会)		
形態	政策形成 ・ サービス提供 ・ 地域活性化 ・ 維持管理 ・ その他(市民協働)		
手法	住民参加 ・ 提案型委託 ・ 事業協力(共催、後援、協議会等) ・ その他()		
対象	NPO ・ 地域住民 ・ 企業 ・ 公的団体 ・ コミュニティ ・ 自治会 ・ その他()		
他地方公共団体との連携	あり(連携先:) ・ なし		
目的・事業概要	<p>(目的)</p> <p>静岡県では、飼い主のいない猫による周辺環境への様々な社会問題が増加傾向にある。この問題解決のため、猫を捕獲して、避妊去勢手術を施し、元の場所に放した猫を地域で管理していく地域猫活動を推進していく。</p> <p>(事業概要)</p> <p>この事業は「TNR活動を含めた地域猫活動」という行政課題テーマに市民活動団体が応募して実現したもの。実施にあたっては、行政と市民活動団体が役割分担して協働で事業を実施した。</p> <p>事業の流れは、自治会(町内会)長の承諾を得て、地元説明会を行い、理解を得るとともに、住民に正しい飼い方を周知。次に地元自治会の方とNPOで、野良猫のTNR(捕獲→不妊手術→元に戻す)を実施。最終的に翌年度以降の活動は自治会に活動を委ねた。</p> <p>この地域では、地域猫活動は行わず、TNR活動に切り替えて実施。</p>		
効果やポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・ 行政の信用と広報能力、NPOのノウハウなど、互いの利点が活かされた。 ・ 行政が、NPOと自治会の橋渡しを行うことで、円滑な事業運営と事業の継続が可能となった。 ・ 猫の好きな方も、嫌いな方も、動物愛護の精神に基づき、野良猫を減らしていくということで、双方の理解が得られた。 ・ 自宅でエサをあげていた住民がトイレも設置し地域環境の改善を図ることができた。 		
経済的効果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 野良猫が減ることにより、路上死亡動物の回収・火葬経費、負傷動物の治療費等の削減につながる。 		

<p>今後の方向性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会により、継続的に野良猫の管理を行っていく ・次年度活動に必要な資金は、自治会で負担する。 ・この協働事業のノウハウを市内の他の地域の地域猫活動に反映させていく。
<p>図・写真</p>	

自治体名	静岡県	課名	男女参画・市民協働促進課
年度		連絡先	054-221-1372
件名	野良猫の「TNR活動」及び「地域猫活動」推進事業 (協働パイロット事業 実施団体名：サークルOPPO)		
形態	政策形成 ・ サービス提供 ・ 地域活性化 ・ 維持管理 ・ <u>その他(市民協働)</u>		
手法	住民参加 ・ <u>提案型委託</u> ・ 事業協力(共催、後援、協議会等) ・ その他()		
対象	<u>NPO</u> ・ <u>地域住民</u> ・ <u>企業</u> ・ <u>公的団体</u> ・ <u>コミュニティ</u> ・ <u>自治会</u> ・ その他()		
他地方公共団体との連携	あり(連携先:) ・ <u>なし</u>		
目的・事業概要	<p>(目的)</p> <p>静岡県では飼い主のいない猫による周辺環境への様々な社会問題が増加傾向にある。この問題解決のため、猫を捕獲して、避妊去勢手術を施し、元の場所に放した猫を地域で管理していく地域猫活動を推進していく。</p> <p>(事業概要)</p> <p>この事業は「TNR活動を含めた地域猫活動」という行政課題テーマに市民活動団体が応募して実現したもの。実施にあたっては、行政と市民活動団体が役割分担して協働で事業を実施した。</p> <p>事業の流れは、自治会(町内会)長の承諾を得て、地元説明会を行い、理解を得るとともに、正しい飼い方を周知。次に活動への参加者の募集と、地元ボランティアの組織化。そして、ボランティア団体に対し、野良猫の捕獲、不妊手術、管理方法の研修を行うとともに、NPOがしばらく一緒に活動を行い、活動が軌道に乗った段階で地元で活動を委ねた。</p>		
効果やポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・ 行政の信用と広報能力、NPOのノウハウなど、互いの利点が活かされた。 ・ 行政が、NPOと自治会の橋渡しを行うことで、円滑な事業運営と事業の継続が可能となった。 ・ 動物愛護の精神に基づき、野良猫を減らしていくという観点から、猫の好きな方も、嫌いな方も、双方の理解が得られた。 		
経済的効果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 野良猫が減ることにより、路上死亡動物の回収・火葬経費、負傷動物の治療費等の削減につながる。 		
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域住民を中心に集まったボランティア団体により、継続的に野良猫の管理を行っていく 		

	<ul style="list-style-type: none"> ・活動に必要な資金は、地元スーパーの協力を得て、募金箱を設置し、寄附金を集める。 ・この協働事業のノウハウを市内の他の地域の地域猫活動に反映させていく。
<p>図・写真</p>	

自治体名	浜松市	課名	市民協働・地域政策課
年度	事業期間 H24～33年度	連絡先	053-457-2094
件名	浜松市中山間地域まちづくり事業		
形態	政策形成 ・ サービス提供 ・ 地域活性化 ・ 維持管理 ・ その他 ()		
手法	住民参加 ・ 提案型事業 (提案型委託等) ・ 事業協力・連携(共催、後援、協議会等) ・ その他 (提案型交付金)		
対象	NPO ・ 地域住民 ・ 企業 ・ 公的団体 ・ コミュニティ ・ 自治会 ・ その他 ()		
他地方公共団体との連携	あり(連携先:) ・ なし		
目的・事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中山間地域に生活する市民が、自ら発案し、行動することによって、地域の活性化に寄与できるよう、地域の実情に詳しい住民と行政などが協働による地域づくりを進め、地域自治の実現を目指す。 ・ 中山間地域内のNPO法人から事業提案を受け、地域づくりや地域課題解決に資する事業として認められたものについて市が資金提供(交付金)を行う。 ・ 事業者は、市からの交付金を原資に造成した基金を管理し、中・長期にわたって、地域の様々な課題を地域と共に解決し、中山間地域の発展に取り組む。 		
効果やポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中山間地域に生活する市民が、自ら発案し、行動することによって、地域の活性化を図る。 		
経済的効果			
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・ より良い成果が得られるよう、現在の制度を検証し必要に応じて改善する。 		
図・写真			

自治体名	富士宮市	課名	市民交流課
年度		連絡先	0544-22-1165
件名	NPO等市民活動促進事業		
形態	政策形成 ・ サービス提供 ・ 地域活性化 ・ 維持管理 ・ <u>その他（市民協働）</u>		
手法	住民参加 ・ <u>提案型事業</u> （提案型委託等） ・ 事業協力・連携（共催、後援、協議会等） ・ その他（ ）		
対象	<u>NPO</u> ・ <u>地域住民</u> ・ 企業 ・ 公的団体 ・ コミュニティ ・ 自治会 ・ その他（ ）		
他地方公共団体との連携	あり（連携先： ） ・ <u>なし</u>		
目的・事業概要	<p>[目的] NPO団体及びボランティア団体の活動の普及及び当該活動への市民参加の促進を図る。</p> <p>[事業概要] テーマに沿って、市民を対象とした各団体の活動に関する企画（フォーラム、シンポジウム、講演会、学習会、講座等）を募集し、市で審査、採用したものについて事業委託をする。</p>		
効果やポイント	複雑化・多様化する地域の課題や市民のニーズに対して、NPOをはじめとする市民団体のノウハウを利用し、協働で事業を行うことは、地域の課題解決はもとより、地域の特色を生かした活力ある地域づくりに繋がる。		
経済的効果			
今後の方向性	今後も引き続き事業を実施し、NPOやボランティア等の市民団体の活動を支援するとともに、市民参加を促進し、市民活動の振興を図る。		
図・写真			


自治体名	伊東市	課名	市政戦略課
年度	平成24年度～	連絡先	0557-32-1062
件名	「いとう創造大賞」(協働事業提案募集)		
形態	政策形成 ・ サービス提供 ・ 地域活性化 ・ 維持管理 ・ その他 (事業提案募集)		
手法	住民参加 ・ 提案型事業 (提案型委託等) ・ 事業協力(共催、後援、協議会等) ・ その他 ()		
対象	NPO ・ 地域住民 ・ 企業 ・ 公的団体 ・ コミュニティ ・ 自治会 ・ その他 (市民及び市民活動団体等)		
他地方公共団体との連携	あり(連携先:) ・ なし		
目的・事業概要	市民と行政が協働して知恵を出し合い、様々な課題、問題を協働して解決し、未来を見据えたまちづくりを進める(未来協知)。 市民(団体等含む)から「キーワード」に対する市民と行政との協働事業提案を募集し、審査員(市民・行政職員)により大賞を決定する。		
効果やポイント	市民からいただいた提案を事業化し、市民との協働によるまちづくりを推進する。		
経済的効果	不明 平成24～27年度の入賞提案のうち10件が事業化され、28年度の入賞提案は現在事業化に向け検討中。		
今後の方向性	継続的に実施することにより、市民との協働事業の展開を図る。		
図・写真			

自治体名	富士市	課名	市民協働課
年度	平成26年度～	連絡先	0545-55-2701
件名	富士市市民協働事業提案制度		
形態	政策形成 ・ サービス提供 ・ 地域活性化 ・ 維持管理 ・ <u>その他（市民協働）</u>		
手法	住民参加 ・ <u>提案型委託</u> ・ 事業協力（共催、後援、協議会等） ・ その他（ ）		
対象	<u>NPO</u> ・ <u>地域住民</u> ・ <u>企業</u> ・ <u>公的団体</u> ・ <u>コミュニティ</u> ・ <u>自治会</u> ・ その他（ ）		
他地方公共団体との連携	あり（連携先： ） ・ <u>なし</u>		
目的・事業概要	市、市民、市民活動団体及び事業者がそれぞれの特性を生かし、最もふさわしい主体が事業を実施することにより、望ましい成果を得ることができるという理念のもと、市が抱える課題を公開し、それに対し提案していただき、提案者に事業を実施していただくことを目的としています。		
効果やポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・市は課題を提示するのみで、課題をどのように解決するのかは、提案者が提示する提案によるため、提案者の専門性や長所を生かしやすくなっています。 ・一般的なプロポーザルによる入札よりも、仕様書に対する提案者の裁量が大きいです。 		
経済的効果			
今後の方向性	市民提案型の協働事業提案制度を導入する予定		
図・写真			

市町名	富士市	課名	市民協働課
年度	平成27年度～	連絡先	0545-55-2701
件名	大淵笹場地区保全活用事業 (市民協働事業 実施団体名：大淵地区まちづくり協議会)		
形態	政策形成 ・ サービス提供 ・ 地域活性化 ・ 維持管理 ・ その他(市民協働)		
手法	住民参加 ・ 提案型委託 ・ 事業協力(共催、後援、協議会等) ・ その他()		
協働先	NPO ・ 地域住民 ・ 企業 ・ 公的団体 ・ コミュニティ ・ 自治会 ・ その他()		
他地方公共団体との連携	あり(連携先：) ・ なし		
目的・事業概要	<p>(目的)</p> <p>笹場地区は、お茶畑と富士山の絶景が楽しめる場所であり、写真愛好家を始め多くの方が訪れているが、受け入れ態勢が十分でなく、地主の高齢化により茶園の保全も困難な状況ある。このような状況をふまえ、対象となる茶園を管理し笹場の景観の保存を行うとともに観光資源として活用する。</p> <p>(事業概要)</p> <p>◎この事業は行政が提示した課題に対して、市民活動団体が提案書を提出し、行政がこれに応じて契約が成立し、実現したもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・茶園の管理 茶園の製枝、茶園の草取り、周辺の草刈、農薬散布 ・観光ルートとしての活用 トイレの設置、駐車場確保 		
効果やPRポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業により茶園の管理が適切に行われ、新緑の時期はもとより、6月以降についても美しい景観が維持されている。 ・仮設トイレの設置・管理、大型バス駐車場の手配を行う等、観光ルートとしてこれまで以上に活用されているほか、テレビ番組等の取材、収録にも積極的に取り組むなど、本市のシティプロモーションにもつながる活動をしている。 		
経済的効果			
今後の方向性	・継続実施していく予定。		

市町名	富士市	課名	市民協働課
年度	平成28年度～	連絡先	0545-55-2701
件名	オーシャンサイド市との交流事業の推進について (市民協働事業 実施団体名：富士・オーシャンサイド友好協会)		
形態	政策形成 ・ サービス提供 ・ 地域活性化 ・ 維持管理 ・ その他（市民協働）		
手法	住民参加 ・ 提案型委託 ・ 事業協力(共催、後援、協議会等) ・ その他（ ）		
協働先	NPO ・ 地域住民 ・ 企業 ・ 公的団体 ・ コミュニティ ・ 自治会 ・ その他（ ）		
他地方公共団体との連携	あり（連携先： ） ・ なし		
目的・事業概要	<p>(目的)</p> <p>平成28年に米国オーシャンサイド市との姉妹都市提携締結から25年が経過しようとしている。平成27年度の市民協働事業実施により、市民活動団体が長い時間をかけて築いてきた独自のネットワークを活かすことのできる、民間ならではの交流の扉が開きつつある。今後、姉妹都市交流を続けるうえで基礎となるのは市民レベルでの交流であり、同時に国際交流に対する市民の意識の底上げも必要不可欠となる。</p> <p>語学習得に留まらない双方の都市の市民主体の活発な交流を促進していくために、市民活動との協働事業として引き続き事業を実施する。</p> <p>(事業概要)</p> <p>◎この事業は行政が提示した課題に対して、市民活動団体が提案書を提出し、行政がこれに応じて契約が成立し、実現したものの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オーシャンサイド市姉妹都市提携25周年事業の企画、運営、サポート ・富士市外国語教育協働事業 留学支援、ALT雇用支 ・双方の市におけるシティ・プロモーション事業 		
効果やPRポイント	姉妹都市提携25周年を迎える平成28年度は、官民一体となって富士市のトップセールスを行うことができた。両市教育委員会及び商工会代表による会談を通じ、教育及び商工分野における両市のこれまで以上の交流に向けた具体的取り組みを確認することができた。		
経済的効果			
今後の方向性	継続実施していく予定。		

自治体名	富士市	課名	市民協働課
年度	平成28年度～	連絡先	0545-55-2701
件名	生活保護世帯及び生活困窮世帯の子どもに対する学習支援 (市民協働事業 実施団体名：特定非営利活動法人ワーカーズコープ)		
形態	政策形成 ・ サービス提供 ・ 地域活性化 ・ 維持管理 ・ その他（市民協働）		
手法	住民参加 ・ 提案型委託 ・ 事業協力(共催、後援、協議会等) ・ その他（ ）		
対象	NPO ・ 地域住民 ・ 企業 ・ 公的団体 ・ コミュニティ ・ 自治会 ・ その他（ ）		
他地方公共団体との連携	あり（連携先： ） ・ なし		
目的・事業概要	<p>「貧困の連鎖」を断つため、社会資源を活用し、地域や支援対象者に関するすべての大人が包括的な支援を行う。すべての子どもに保障されるべき「学びの場」を確保し、子どもたちの「自己実現」や「自己肯定感」の充足と社会性の体験会得を支援する。</p> <p>◎この事業は行政が提示した課題に対して、市民活動団体が提案書を提出し、行政がこれに応じて契約が成立し、実現したもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学習支援教室（中学生対象）週1～2回 ・ 夏季休業中の特別学習支援教室（中学生対象） 10回程度 ・ 冬季休業中の特別学習支援教室（中学3年生対象）2～3回程度 ・ 入試直前の特別学習支援教室（中学校3年生対象）入試前1週間程度 <p>※学習会場：市内まちづくりセンター（2～4箇所）、提案団体法人事務所</p>		
効果やPRポイント	平成28年度上半期で、延べ518人の生徒に対し183回の学習の支援を実施し、静岡県学力診断調査の結果から、参加生徒の学力の向上が見て取れる。また生徒との良好な関係性の構築にも努め、学習支援の場が生徒達の居場所としても機能しており、期待した効果が得られている。		
経済的効果	<記載できない場合は不要です>		
今後の方向性	継続実施していく予定。		
図・写真			

自治体名	富士市	課名	市民協働課
年度	平成28年度～	連絡先	0545-55-2701
件名	市有林内に放置された間伐材の有効活用について (市民協働事業 実施団体名：特定非営利活動法人 ふじ山森の会)		
形態	政策形成 ・ サービス提供 ・ 地域活性化 ・ 維持管理 ・ その他（市民協働）		
手法	住民参加 ・ 提案型委託 ・ 事業協力(共催、後援、協議会等) ・ その他（ ）		
対象	NPO ・ 地域住民 ・ 企業 ・ 公的団体 ・ コミュニティ ・ 自治会 ・ その他（ ）		
他地方公共団体との連携	あり（連携先： ） ・ なし		
目的・事業概要	富士市の市有林は大部分がヒノキ林であり、「富士ヒノキ」として販路拡大を図っているが、木材の運び出しが困難な現場などでは、間伐を行ってもその場に放置し未利用材となっていることが多くなっている。未利用材を搬出し、有効活用する道筋をつけることと、富士ヒノキの魅力を発信することを目的とする。 ・ 子供向け木使い体験会 ・ 木使い体験・自然散策の会・ワークショップ開催・富士市環境フェア展示 ・ 放置木回収作業の実施		
効果やPRポイント	4月からの半期の活動で未利用木を100t超回収しており、また薪割りやプランター作りなど、市の実施してきた林業体験イベントにはなかった新しい取組を実施している。		
経済的効果	<記載できない場合は不要です>		
今後の方向性	継続実施していく予定。		
図・写真	<p>○丸火自然公園内伐採木回収</p>  <p>左：道路隣接地の回収風景 中：道路より離れた場所からの回収風景 右：運び出し風景</p> <p>○丸火自然公園 回収・薪作りイベント</p>		



左：伐採木の回収風景

中：薪割り・薪作り風景

右：集合写真

○プランター・花台作りイベント



左、中：プランター・花台作り風景

右：集合写真

自治体名	富士市	課名	市民協働課
年度	平成28年度～	連絡先	0545-55-2701
件名	潜在保育士・幼稚園教諭就職支援研修事業 (市民協働事業 実施団体名：一般社団法人まちの遊民社)		
形態	政策形成 ・ サービス提供 ・ 地域活性化 ・ 維持管理 ・ その他（市民協働）		
手法	住民参加 ・ 提案型委託 ・ 事業協力(共催、後援、協議会等) ・ その他（ ）		
対象	NPO ・ 地域住民 ・ 企業 ・ 公的団体 ・ コミュニティ ・ 自治会 ・ その他（ ）		
他地方公共団体との連携	あり（連携先： ） ・ なし		
目的・事業概要	<p>子ども・子育て支援新制度により、待機児童解消を含め、保育所、認定こども園等の整備による保育の量の拡大が図られていく中で、保育、幼児教育を担う職員の確保が困難になると予想される。資格や免許を持ちながら就労していない「潜在保育士・幼稚園教諭」の研修と個別就職相談を実施し、保育士、幼稚園教諭の人材確保につなげる。</p> <p>◎この事業は行政が提示した課題に対して、市民活動団体が提案書を提出し、行政がこれに応じて契約が成立し、実現したものの。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 個別相談 これからの働き方についてキャリアコンサルタントによる個別相談 2. 研修 2時間×7回コース 保護者対応、指導スキル、救急救命・健康管理 等 3. 個別就職相談 保育園、幼稚園への就職に向けて個別相談 4. インターンシップ 保育園・幼稚園での実習 		
効果やPRポイント	本事業は、待機児童対策の一環として潜在保育士・幼稚園教諭の就職のための研修及び就職相談を行うもので、研修参加者が、当初の見込を上回る25名を数えるなど、事業は市民ニーズを捉えたものとする		
経済的効果	＜記載できない場合は不要です＞		
今後の方向性	継続実施していく予定。		

○研修事業の写真と新聞記事



主催者あいさつ (こども未来課 春山課長)



新制度導入状況について



保育現場の様子



f きゃるより情報提供



現場で役立つスキル



現場で役立つスキル



現場で役立つスキル



現場で役立つスキル

図・写真

2016年(平成28年) 10月29日 (日曜日)
富士ニュース
昭和41年11月15日
第3種郵便物認可
第21119号

子育てと教育にかかわるページ



保育現場への就労サポート
資格保有者を対象にした研修が開講



最近の保育施設の様子を紹介する講師さん

は
ぎ
く
ま。

全日本保育士協会（全保）主催の「保育現場への就労サポート」研修が、10月28日（土）に富士市立保育センターで開催された。今回は、保育現場での実務経験が浅い保育士や、資格保有者向けに開催された。講師は、富士市立保育センターの職員で、保育現場での実務経験が豊富な講師さんによる。研修は、保育現場での実務経験が浅い保育士や、資格保有者向けに開催された。講師は、富士市立保育センターの職員で、保育現場での実務経験が豊富な講師さんによる。研修は、保育現場での実務経験が浅い保育士や、資格保有者向けに開催された。講師は、富士市立保育センターの職員で、保育現場での実務経験が豊富な講師さんによる。

市町名	磐田市	課名	危機管理課
年度		連絡先	0538-37-4903
件名	いわた防災ママプロジェクト ～体験を通した母親の防災力向上事業～		
形態	政策形成 ・ サービス提供 ・ 地域活性化 ・ 維持管理 ・ その他 ()		
手法	住民参加 ・ 提案型委託 ・ 事業協力(共催、後援、協議会等) ・ その他 ()		
協働先	NPO ・ 地域住民 ・ 企業 ・ 公的団体 ・ コミュニティ ・ 自治会 ・ その他 (任意団体)		
他地方公共団体との連携	あり(連携先:) ・ なし		
目的・事業概要	○子どもを守りながら災害を乗り越える力をつけられるようにする。 ○母親達が母親達へ防災講座を実施できるようにする。 「長く避難所生活を送ることが難しい子育て中の母親が、子どもを守り、災害を乗り越える防災力を身に付けることを目的として、全3回の「ぜったい役立つ！ママの防災力UP講座」などを開催している」		
効果やPRポイント	○託児を設けた防災講座及び、小さなお子さんと一緒に参加する体験型防災講座を実施することで、普段防災講座に参加できないお母さんの防災講座の受講の促進につながる。 ○お母さん講師によるお母さんのための防災講座を実施することにより、親しみをもって防災講座を受講できる。		
経済的効果			
今後の方向性	○自主防災会等の役員に女性参加が叫ばれる中、このような講座を受講した女性の方々が、10年、20年かかるかもしれませんが、将来的に女性役員になっていただければと考えております。		
図・写真	 		
	<p>お子さん連れにて参加できる体験型の防災講座を実施。</p> <p>母親達による母親達への防災講座を実施。</p>		



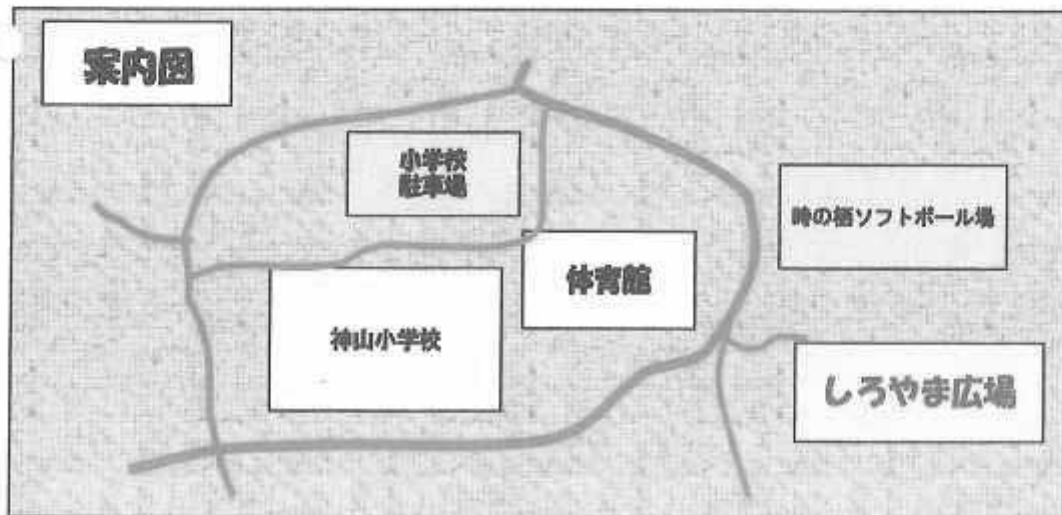
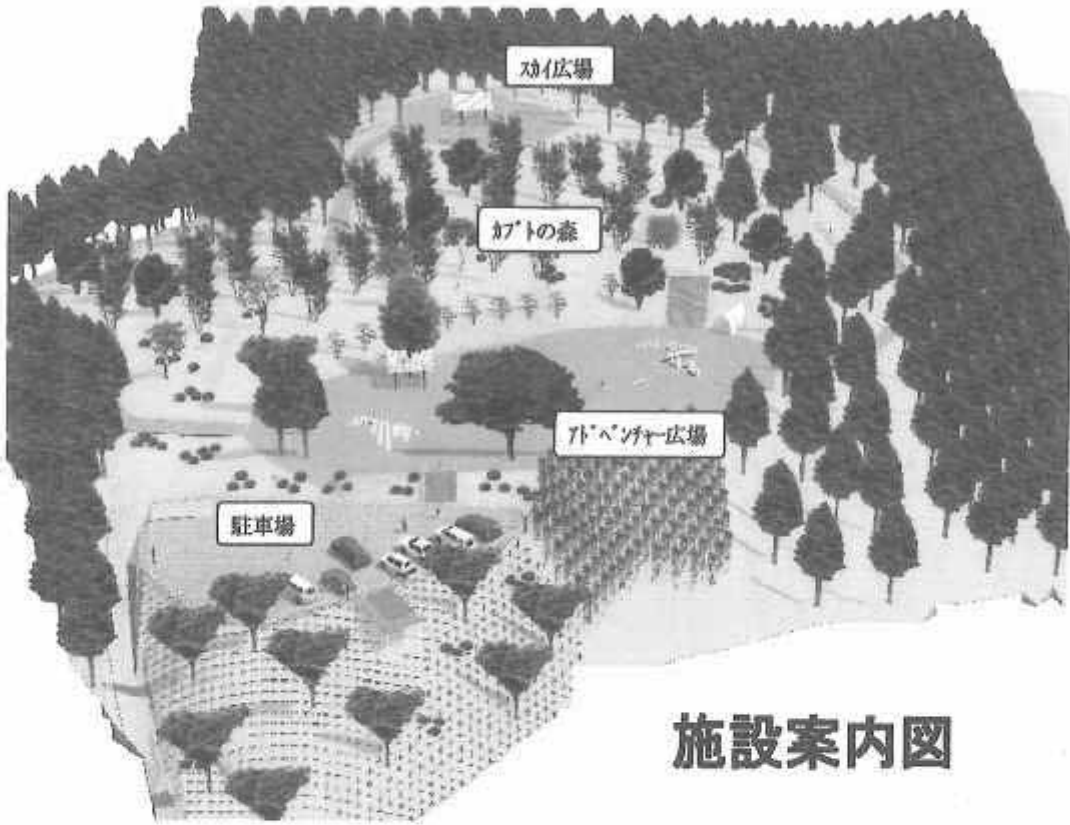
母親達による子供達への防災講座を実施。



託児があるため、子供に気兼ねなく、防災講座に参加できる。
写真は非常食クッキング講座。

自治体名	御殿場市	課名	市民協働課
年度	平成18～22年度	連絡先	0550-82-4308
件名	神山城址公園整備事業		
形態	政策形成 ・ サービス提供 ・ 地域活性化 ・ 維持管理 ・ その他（ ）		
手法	住民参加 ・ 提案型事業（提案型委託等） ・ 事業協力・連携（共催、後援、協議会等） ・ その他（ ）		
対象	NPO ・ 地域住民 ・ 企業 ・ 公的団体 ・ コミュニティ ・ 自治会 ・ その他（ ）		
他地方公共団体との連携	あり（連携先： ） ・ なし		
目的・事業概要	住民の手で憩いの場を作ろうと、有志・NPOと地元自治会が、市有地（約8,900㎡）の里山を整備した。行政の役割は、補助金支出、技術支援、PR、人的補助等。遊歩道や間伐材利用のアスレチック、展望台、駐車場、整備等を行い、平成23年度に城址公園（しろやま広場）として完成させた。		
効果やポイント	計画の段階から多世代の地元民が参加するワークショップを頻繁に開催し、全員にとって理想的かつ参加しやすい事業となる工夫が見られた。 多くの住民が協力し、地域ぐるみの活動を行ったことで、平成21年度県コミュニティ活動賞優秀賞を受賞した。		
経済的効果			
今後の方向性	市有地であるため、市とNPOで土地使用賃貸借契約を結んでいる。NPOによる引き続きの適正管理が求められる。		
図・写真	※別紙		

しろやま広場完成



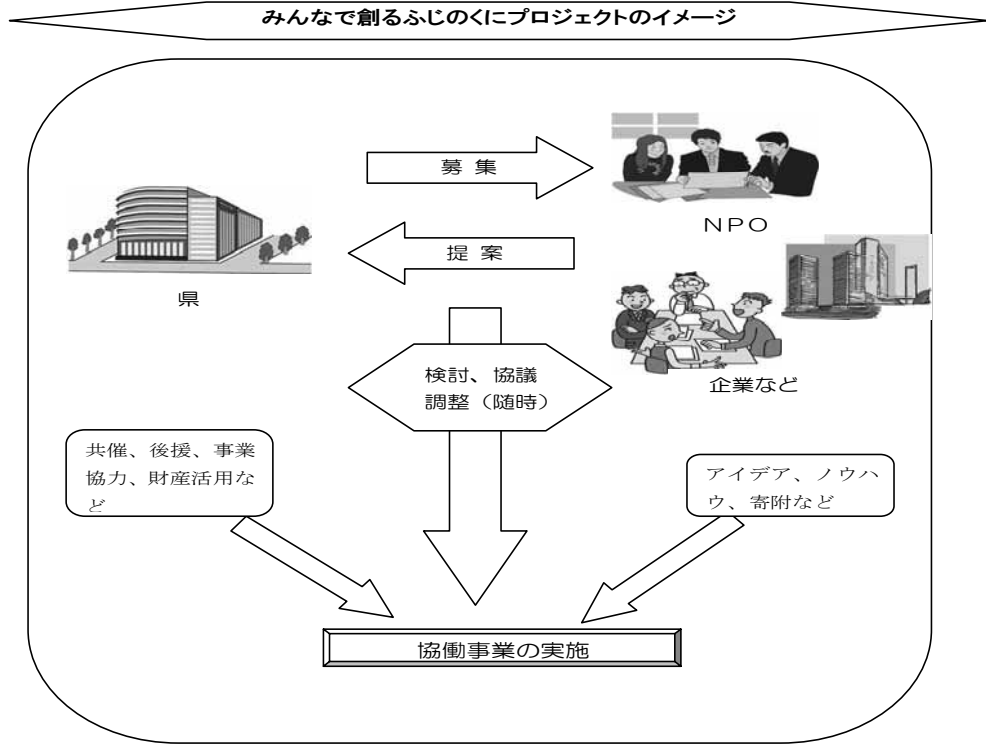
自治体名	御殿場市	課名	文化スポーツ課
年度	平成28年度	連絡先	0550-82-4319
件名	お菓子のデザインコンテスト「富士山をお菓子にしてみませんか」		
形態	政策形成 ・ サービス提供 ・ 地域活性化 ・ 維持管理 ・ その他 ()		
手法	住民参加 ・ 提案型委託 ・ 事業協力(共催、後援、協議会等) ・ その他 ()		
対象	NPO ・ 地域住民 ・ 企業 ・ 公的団体 ・ コミュニティ ・ 自治会 ・ その他 ()		
他地方公共団体との連携	あり(連携先:) ・ なし		
目的・事業概要	<p>誰にでも親しみのある食文化・お菓子をテーマにし、自分の考えた作品が商品化されることなどを契機に、文化に気軽に親しみを抱く機会を提供する。同時に市内産業の活性化を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ お菓子のデザインコンテスト ①9月30日迄 富士山がテーマのお菓子のデザインを募集 ②10月17日 1次審査 応募133点より、試作品6点を決定 ③11月24日 2次審査 試作品より、入賞作品3点および各賞を決定 ④2月16日～28日 入賞作品を地元製菓組合加入店が商品化し、「富士山の日」に合わせ期間限定販売 		
効果やPRポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・ 食文化をはじめとする身近な文化に親しむ人口の拡大や関心向上、それら文化の次世代を担う人材の育成 ・ 市内の活性化 ・ 応募範囲をあえて市外・県外に拡大し、富士山にまつわるお菓子を募集することで全国的に市をPR 		
経済的効果	<p><記載できない場合は不要です> 販売店への客数増加</p>		
今後の方向性	引き続き、地域住民と企業、行政が手を取り合ってアイデアを形にしていける取り組みを行う。		
図・写真			

自治体名	裾野市	課名	生涯学習課
年度		連絡先	055-992-3800
件名	裾野市市民活動センター運営委託		
形態	政策形成 ・ サービス提供 ・ 地域活性化 ・ 維持管理 ・ その他（ ）		
手法	住民参加 ・ 提案型委託 ・ 事業協力(共催、後援、協議会等) ・ その他（ ）		
対象	NPO ・ 地域住民 ・ 企業 ・ 公的団体 ・ コミュニティ ・ 自治会 ・ その他（ ）		
他地方公共団体との連携	あり（連携先： ） ・ なし		
目的・事業概要	市民協働によるまちづくりの推進を図るため、NPOやボランティア活動への支援を行う中間支援組織育成の機能を有する活動センターの運営を委託するもの		
効果やポイント	平成25年度に新たに設置し、公募により受託者を決定している ・ 分野を問わず支援することで、異なる分野で活動する団体同士の交流・連携が図られている ・ 市民活動を行う上で必要な技術的支援が利用者のニーズに合わせ実施されている		
経済的効果	不明		
今後の方向性	市民活動センターの知名度向上に向けた取り組みを行い、市民同士の交流のさらなる活性化を目指す		
図・写真			


自治体名	伊豆の国市	課 名	地域づくり推進課
年度		連絡先	055-948-1412
件名	伊豆の国市市民提案型パートナーシップ事業		
形態	政策形成 ・ サービス提供 ・ 地域活性化 ・ 維持管理 ・ その他 ()		
手法	住民参加 ・ 提案型事業 (提案型委託等) ・ 事業協力・連携(共催、後援、協議会等) ・ その他 ()		
対象	NPO ・ 地域住民 ・ 企業 ・ 公的団体 ・ コミュニティ ・ 自治会 ・ その他 ()		
他地方公共団体との連携	あり (連携先:) ・ なし		
目的・事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域が抱える課題解決に向け、NPO や市民活動団体等が提案した事業を市と協働で実施する。 ・ 1事業 20万円を限度として、事業に要する費用を負担 		
効果やポイント	新たな課題発見に繋がることや、市が事業化できない部分について、予算や人的に縛られない提案団体等が積極的に関わることで、地域の抱える課題を解決することが可能。		
経済的効果			
今後の方向性	平成 26 年度: 3 件、平成 27 年度: 7 件、平成 28 年度: 4 件を採択。今後は、より多くの提案をしてもらえるよう制度や過去の事業実績を行う等、広報を積極的に行うとともに、より経済効果や事業効果が高い提案を採択していく。		
図・写真			

自治体名	静岡県	課名	行政改革課
年度	平成23年度～	連絡先	054-221-2911
件名	「みんなで創るふじのくにプロジェクト」(協働提案制度)		
形態	政策形成 ・ サービス提供 ・ 地域活性化 ・ 維持管理 ・ その他 ()		
手法	住民参加 ・ 提案型事業 (提案型委託等) ・ 事業協力・連携(共催、後援、協議会等) ・ その他 ()		
対象	NPO ・ 地域住民 ・ 企業 ・ 公的団体 ・ コミュニティ ・ 自治会 ・ その他 ()		
他地方公共団体との連携	あり (連携先:) ・ なし		
目的・事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 業務に関する情報(施策展開表)を公開し、NPO、企業などからの業務実施に係る協働提案を広く受け付けるとともにその実現を図り、協働の拡大に向けた体制づくりを推進 ・ 効果的・効率的な実施やサービスの向上などが求められるものについて、広く提案を募集 		
効果やポイント	<p>下記について、提案を随時受付</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県が実施するすべての事業、業務(施策展開表に記載されたすべての事業・業務) ・ 各部局が提案制度で個別に募集したい事業、業務(個別テーマ) 		
経済的効果	<p>不明(平成23年に制度創設後、実現した提案は2件)</p> <p>* 県全体の協働事業件数は、26年度に2,149件、事業費66億8千万円</p>		
今後の方向性	<p>本プロジェクトについては、協働の拡大に向けた体制づくりを推進することを目的に23年度から制度を開始しており、5年を経過した27年度の実績では、協働件数が3倍に増加する等、各部局で協働が拡大しつつある。また、サウンディングについても、各部局の判断の基、自主的に取り組んでいるケースが見られるなど、各部局の担当課が、本制度を通さず直接NPOや企業等と協働・連携して事業を実施していることから、28年度をもって本制度を廃止する。</p>		


図・写真



自治体名	静岡県	課名	教育委員会 社会教育課
年度		連絡先	054-221-3305
件名	性に関するピアカウンセラー養成講座		
形態	政策形成 ・ サービス提供 ・ 地域活性化 ・ 維持管理 ・ その他 ()		
手法	住民参加 ・ 提案型委託 ・ 事業協力(共催、後援、協議会等) ・ その他 ()		
対象	NPO ・ 地域住民 ・ 企業 ・ 公的団体 ・ コミュニティ ・ 自治会 ・ その他 ()		
他地方公共団体との連携	あり(連携先:) ・ なし		
目的・事業概要	性の悩みをはじめとする現代の青少年が抱える様々な悩みに対応し、相談業務等において活動できる人材を育成するため、同世代の価値観を共有する“仲間(ピア)”が行うピアカウンセリングという手法を取り入れた「性に関するピアカウンセラー」を養成する。		
効果やポイント	講座を通して、青少年の実態や相談手法等を学んだ修了生は、県内の子どもを対象とした相談機関等で、カウンセラーやスタッフとして活動している。		
経済的効果			
今後の方向性	性に特化した内容にせず広く青少年の悩みに対応できる内容にすることで、相談業務だけでなく様々な青少年活動にカウンセリングの技法を生かして参加・活動できる人材を育成する講座にしていく。		
図・写真			

自治体名	静岡県	課名	教育委員会 高校教育課
年度		連絡先	054-221-3147
件名	コンビニエンスストアと県立高校との連携		
形態	政策形成 ・ サービス提供 ・ 地域活性化 ・ 維持管理 ・ その他 ()		
手法	住民参加 ・ 提案型委託 ・ 事業協力(共催、後援、協議会等) ・ その他 ()		
対象	NPO ・ 地域住民 ・ 企業 ・ 公的団体 ・ コミュニティ ・ 自治会 ・ その他 ()		
他地方公共団体との連携	あり(連携先:) ・ なし		
目的・事業概要	高校生が社会貢献活動等へ積極的に参加することを通して、これからの社会を担う自立した社会人としての自覚を持ち、積極的に社会とかわかり、責任ある行動を取ろうとする態度を育成する。		
効果やポイント	地産地消、地域社会貢献等をキーワードに、高校生が豊かな感性や表現力等により主体的・積極的に経済社会の発展に参画する意欲や態度を示していく効果がある。 平成26年4月は県立高等学校14校から84点の応募があった。ファミリーマート(松崎、沼津西、静岡農業、駿河総合)、ローソン(静岡)、サークルKサンクス(焼津中央、掛川工業)が採用され、販売される予定である。		
経済的効果	具体的数値は不明であるが、高校関係者のみならず地域住民も購入しており、かなりの効果があると考えられる。		
今後の方向性	希望する県立高校とコンビニエンスストアが多く、継続の方向性である。		
図・写真	 <p>生徒による販売促進キャンペーン</p>		

【3】事業協力・連携

自治体名	三島市	課名	健康づくり課
年度		連絡先	055-973-3700
件名	健康づくり協定等の締結による連携事業		
形態	政策形成 ・ サービス提供 ・ 地域活性化 ・ 維持管理 ・ その他 ()		
手法	住民参加 ・ 提案型事業 (提案型委託等) ・ 事業協力・連携(協定) ・ その他 ()		
対象	NPO ・ 地域住民 ・ 企業 ・ 公的団体 ・ コミュニティ ・ 自治会 ・ その他 ()		
他地方公共団体との連携	あり (連携先:) ・ なし		
目的・事業概要	三島市と「がん検診の普及啓発及び受診率向上に関する協定」を締結している三島信用金庫及び、「健康づくりに関する協定」を締結している株式会社CFSコーポレーション、三島函南農協、株式会社雄大と健康づくり事業 (健診受診率向上等) の面での連携の仕組みを構築する。		
効果やポイント	市のPRでは行き届かなかった健康づくりの重要性のPRが、民間企業のネットワークにより、今までとは違う層への周知が期待できる。また、企業にとっては健康づくり事業に参画することで来店促進につながり、地域活性化につながる。		
経済的効果			
今後の方向性	今後は恒久的な健康づくり支援の仕組みづくりも視野に入れ、相互に連携をとりながら検討を重ねていく。		
図・写真			

市町名	三島市	課名	図書館
年度		連絡先	055-983-0880
件名	家庭文庫（てんとうむし文庫）との連携		
形態	政策形成 ・ サービス提供 ・ 地域活性化 ・ 維持管理 ・ その他（ ）		
手法	住民参加 ・ 提案型委託 ・ 事業協力（共催、後援、協議会等） ・ その他（ ）		
協働先	NPO ・ 地域住民 ・ 企業 ・ 公的団体 ・ コミュニティ ・ 自治会 ・ その他（ ）		
他地方公共団体との連携	あり（連携先： ） ・ なし		
目的・事業概要	<p>子どもの読書活動推進事業のひとつとして、地域の子どもたちが本と出会い親しむことで、本を好きになってもらうよう始めた家庭文庫（てんとうむし文庫）と連携し、様々な事業を実施している。</p> <p>移動図書館を活用して、巡回していない幼稚園、保育園等を訪問し、本の貸出や、てんとうむし文庫と職員がおはなし会を行う。</p> <p>図書館の本館では、夏休みの子ども工作教室（ワークショップ）と、大人向け読書ライブトークをてんとうむし文庫と共催で実施。</p> <p>「みしまブックフェス」の事業の一つとして楽寿園内で移動図書館が出かけ本の貸出を実施し、てんとうむし文庫がおはなし会を行った。</p> <p>「子育てフェア」の事業の一つとして職員とてんとうむし文庫がおはなし会、工作教室を行った。</p> <p>図書館の分館では、子どもと本の教室「夏休みスペシャルおはなし会」をてんとうむし文庫の協力で実施。</p>		
効果やPRポイント	<p>てんとうむし文庫と協働で実施することにより、職員だけではなく多くの人数を投入できるためきめ細やかで、多彩な内容の事業を開催できる。</p> <p>また、実施した活動を地域に戻っても還元する事が出来、図書館、文庫双方にメリットがある。</p>		
経済的効果			
今後の方向性	子ども読書活動推進事業として地域における読書活動の充実を図るため、連携体制を継続し、情報交換を行うとともに、協働事業に取り組めます。		
図・写真			

自治体名	島田市	課名	図書館課
年度		連絡先	0547-36-7226
件名	雑誌スポンサー制度		
形態	政策形成 ・ サービス提供 ・ 地域活性化 ・ 維持管理 ・ その他（ ）		
手法	住民参加 ・ 提案型事業（提案型委託等） ・ 事業協力・連携（共催、後援、協議会等） ・ その他（ ）		
対象	NPO ・ 地域住民 ・ 企業 ・ 公的団体 ・ コミュニティ ・ 自治会 ・ その他（ ）		
他地方公共団体との連携	あり（連携先： ） ・ なし		
目的・事業概要	図書館に配架する雑誌の提供を民間事業者等から受け、市民の教養、調査研究、レクリエーション等のための資料の充実を図る。		
効果やポイント	雑誌の購入に要する費用を民間事業者からの協力（広告料収入）により賄い、協力者への見返りとして雑誌を保管するための書架及びバインダーに当該協力者の情報（広告）を掲載することにより、協働による事業の推進を図る。		
経済的効果	雑誌購入費用及び維持管理費用		
今後の方向性	事業収入の確保策として同様の手法が活用できるか検討する。		
図・写真			

自治体名	島田市	課名	財政課
年度		連絡先	0547-36-7169
件名	窓口番号案内表示機による情報提供事業		
形態	政策形成 ・ サービス提供 ・ 地域活性化 ・ 維持管理 ・ その他（ ）		
手法	住民参加 ・ 提案型事業（提案型委託等） ・ 事業協力・連携（共催、後援、協議会等） ・ その他（ ）		
対象	NPO ・ 地域住民 ・ 企業 ・ 公的団体 ・ コミュニティ ・ 自治会 ・ その他（ ）		
他地方公共団体との連携	あり（連携先： ） ・ なし		
目的・事業概要	市の窓口における証明書等（住民票等）の発行の円滑化のために設置する「窓口番号案内表示機」において、その設置に協力する民間事業者等に関する情報を市民に提供する。		
効果やポイント	機械の設置及び維持管理に要する費用を民間事業者からの協力（広告料収入）により賄い、協力者への見返りとして表示機のモニターに当該協力者の情報（広告）を放映することにより、協働による事業の推進を図る。		
経済的効果	機械設置費用（約 250 万円）及び維持管理費用		
今後の方向性	事業収入の確保策として同様の手法が活用できるか検討する。		
図・写真			

自治体名	島田市	課名	子育て応援課
年度	平成27年度	連絡先	0547-36-7159
件名	島田市子育てガイドブック“しまいく”協働発行		
形態	政策形成 ・ サービス提供 ・ 地域活性化 ・ 維持管理 ・ その他（ ）		
手法	住民参加 ・ 提案型委託 ・ 事業協力(共催、後援、協議会等) ・ その他（ ）		
対象	NPO ・ 地域住民 ・ 企業 ・ 公的団体 ・ コミュニティ ・ 自治会 ・ その他（ ）		
他地方公共団体との連携	あり（連携先： ） ・ なし		
目的・事業概要	<p>「島田市の子育て情報の発信」 島田市の子育てに関する情報から市民ニーズが高い情報を、持ち運びしやすいA5サイズの冊子にまとめ、5,000部を協働発刊した。 島田市は子育てに関する情報（予防接種、医療機関、手当、公園、講座やイベント等）を提供し、「NPO クロスメディアしまだ」がスポンサーを募り、その広報料により印刷・製本を行ない、配布した。</p>		
効果やPRポイント	<p>市への転入者や母子手帳の交付、地域子育て支援センターの利用者など子育て情報が必要な方に配布をし、市内の子育てに関する情報を周知、アピールした。 また、市の子育て情報ポータルサイト“しまいく”のQRコードを載せ、情報量が豊富なサイトへ紹介・連携をとり、より充実した情報を配信している。</p>		
経済的効果	市費を支出することなく、スポンサーの広告料で子育て情報冊子を発刊した。		
今後の方向性	年度ごとの発行を予定している。		

図・写真




島田市子育てガイドブック
CHILD CARE GUIDEBOOK



島田市
緑茶
計画

協働発行 島田市・NPO法人 クロスメディアしまだ

自治体名	島田市	課名	長寿介護課
年度		連絡先	0547-34-3288
件名	シニアトレーニングルーム開放事業とげんきアップシニアサポーター養成講座の協働実施		
形態	政策形成 ・ サービス提供 ・ 地域活性化 ・ 維持管理 ・ その他（ ）		
手法	住民参加 ・ 提案型委託 ・ 事業協力(共催、後援、協議会等) ・ その他（ ）		
対象	NPO ・ 地域住民 ・ 企業 ・ 公的団体 ・ コミュニティ ・ 自治会 ・ その他（ ボランティア団体 ）		
他地方公共団体との連携	あり（連携先： ） ・ なし		
目的・事業概要	<p>市が主催する「げんきアップシニアサポーター養成講座」を受講した市民で組織する「島田市シニアサポーター協議会」の協力で「シニアトレーニングルーム開放事業」を実施し、65歳以上の市民の介護予防の推進を図る。</p> <p>本事業は平成24年度から実施しており、高齢者の互助を目的に実施している。パワーリハビリ用トレーニングマシンを市内2箇所に設置し、現在150人の参加者に対し、約80人の協議会会員が運動を指導している。</p> <p>事業の安定性と安全性を確保するため、平成29年度からシニアトレーニングルーム開放事業を協議会に委託して実施するが、養成講座の開催や、参加者の募集、参加者の健康管理は担当課で行うなど、協議会と協働で開催する。</p>		
効果やPRポイント	<p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 一般市民の介護予防に繋がる。 ・ 協議会会員の介護予防に繋がる。 ・ 社会参加の促進。 ・ 互助のしくみづくりの推進 		
経済的効果	<記載できない場合は不要です>		
今後の方向性	介護予防事業を協議会に委託して実施する。		
図・写真			

自治体名	下田市	課名	観光交流課
年度		連絡先	0558-22-3913
件名	伊豆下田サマーフェスタ		
形態	政策形成 ・ サービス提供 ・ 地域活性化 ・ 維持管理 ・ その他（ ）		
手法	住民参加 ・ 提案型事業（提案型委託等） ・ 事業協力・連携（共催、後援、協議会等） ・ その他（ ）		
対象	NPO ・ 地域住民 ・ 企業 ・ 公的団体 ・ コミュニティ ・ 自治会 ・ その他（ 来遊客 ）		
他地方公共団体との連携	あり（連携先： ） ・ なし		
目的・事業概要	○目的 従来個々で実施していた夏のイベントを集約し、「いつ訪れても楽しい夏」をPRすることで、誘客を図る。 ○概要 事務局は下田商工会議所 実行委員会を7月8月を除く毎月開催している。下田温泉旅館組合、下田市より広報費への補助金あり。		
効果やポイント	海水浴客だけに頼らない夏の誘客効果を図り、併せて各団体相互の結集力を高める。		
経済的効果	詳細数値不明。入込数のカウントのみのため。		
今後の方向性	継続実施していく予定。		
図・写真	 <p>http://www.shimoda-city.info/blog/category/event/suumerfesta 参照のこと</p>		

自治体名	焼津市	課名	市民協働課
年度		連絡先	054-626-1178
件名	まちづくり活動補助事業（焼津市市民公益活動事業費補助金）		
形態	政策形成 ・ サービス提供 ・ 地域活性化 ・ 維持管理 ・ その他（ ）		
手法	住民参加 ・ 提案型委託 ・ 事業協力 （共催、後援、協議会等） ・ その他（ ）		
対象	NPO ・ 地域住民 ・ 企業 ・ 公的団体 ・ コミュニティ ・ 自治会 ・ その他（ ）		
他地方公共団体との連携	あり（連携先： ） ・ なし		
目的・事業概要	地域活性化や地域課題解決のため、自主的かつ自立的に活動する市民活動団体に対し、補助金を交付し活動の支援を行う。 （補助対象）・市内に事務所又は活動拠点がある ・ 構成員が5人以上の団体 ・ 組織の運営に関する規約等がある など		
効果やポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・ 年度当初に補助金の申請団体を公募し、公開プレゼンテーション、審査会を行った上で交付決定する ・ 補助対象経費の2/3以内（補助金上限25万円）を補助（H28補助率） ・ 補助事業終了後（交付確定後）に報告会を実施 		
経済的効果	補助事業による市内外の集客数は1万人以上。また、各団体の情報発信による焼津市のシティプロモーションにも繋がっている		
今後の方向性	今後も引き続き補助による活動支援を行う。なお、新規団体や新たな取り組みを行う団体への支援強化を進める。		
図・写真	焼津市市民公益活動事業費補助金（焼津市HP） http://www.city.yaizu.lg.jp/kyosei/machizukurihojokin.html		